

2024年12月6日

報道関係各位

## Roborock、新製品ロボット掃除機「Qrevo Curv」の体験会を実施 日本市場の潜在力に期待、デザインと最新技術が融合した新型ロボット掃除機が登場

家庭用掃除機ブランド「Roborock（ロボロック）」を展開するBeijing Roborock Technology Co.,Ltd.（本社：中国北京、CEO：Richard Chang）（以下「同社」）は、ロボット掃除機の新製品「Roborock Qrevo Curv」（ロボロック キューレボ カーブ）（以下『Qrevo Curv』）の発売を記念し、12月5日（木）に新製品体験会を開催いたしました。

『Qrevo Curv』は、新開発の「デュアル毛がらみ防止ブラシ」により毛のからまりゼロ<sup>※1</sup>を実現し、パワーアップしたリフトアップ機能により最大4cmまでの段差に対応できます。また、曲線を多用した生活に調和するデザインのドックが付属し、クリーンな生活空間を作り出すRoborockのこだわりを体現しています。2024年12月16日（月）より、全国のヤマダデンキ（一部店舗を除く）およびヤマダウェブコムで発売を開始いたします。

新製品体験会では、同社の担当者より、日本における同社のこれまでの展開と実績をご紹介するとともに、日本市場の潜在力への期待と、今後の展望についてお話をいたしました。続けて『Qrevo Curv』の主な機能や特長をご説明したのち、2年以上Roborockの掃除機を愛用している家事系インフルエンサーのおさよさんにゲストとしてご登壇いただき、新製品の魅力を語っていただきました。会の後半では、メディア関係者の皆様にも製品に触れていただき、Roborockの最新技術をご体感いただきました。



## ■ Roborockの日本市場における実績と今後の展望



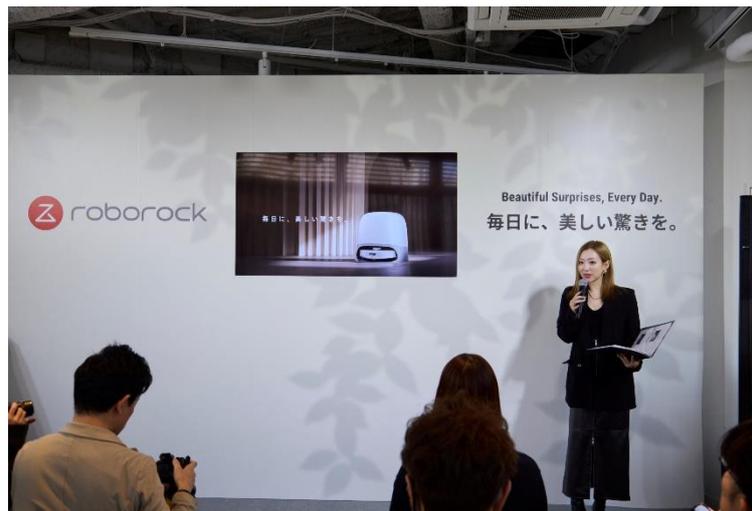
Beijing Roborock Technology Co., Ltd. Dan Cham  
(APACマーケティング責任者)

冒頭では、同社のAPACマーケティング責任者、Dan Cham（ダン・チャム）より、2024年までの日本市場における展開について「日本市場に参入を開始してから現在まで、我々は日本市場で合計20種類以上の製品を発売してまいりました。8月に発売されたフラッグシップモデルの『Roborock S8 MaxV Ultra』は、市場で高い評価を受けただけでなく、2024年にメディアの皆様が主催されるアワードにおいて賞を受賞する等、高く評価をいただきました」と話しました。

また、同社が消費者理解のために行った調査では、日本市場におけるロボット掃除機の浸透率はアジア太平洋地域で最も低く、約9%<sup>※2</sup>に留まっていることが明らかになりました。この結果をふまえ、「日本市場にはまだ大きな成長の可能性があると考えております。製品設計を最適化し、お客様の暮らしをより快適にするために努めてまいります」と、日本市場の可能性に対する期待を語りました。続けて、「新製品の『Qrevo Curv』は日本市場拡大のための足掛かりになる」と話しました。

さらに、同社は2024年に10周年を迎え、新たな節目のタイミングであり、「Roborockは、世界中の消費者に向けて、より清潔でよりスマートな住まいの空間を創造し続けます。そして、すべての家庭がテクノロジーによってもたらされる素晴らしい暮らしを享受できるよう努めてまいります」と今後の展望を語りました。

## ■ 新製品『Qrevo Curv』のスローガンと製品特長



Beijing Roborock Technology Co., Ltd. Jessie Zeng  
(日本マーケティング責任者)

続けて、同社の日本マーケティング責任者、Jessie Zeng（ジェシー・ソウ）が登場し、『Qrevo Curv』のスローガン「毎日に、美しい驚きを。」を発表しました。次に、『Qrevo Curv』の主な機能を紹介し、新たに開発された、毛のからみをゼロにする「デュアル毛がらみ防止ブラシ」機能について、「毛髪の除去率は100%※<sup>1</sup>である一方、毛髪がブラシに絡まるのをゼロ※<sup>1</sup>に抑え、トラブルなしの清潔さを実現します」と、独自技術による吸引力の高さを紹介しました。また、同社の前機種と比較し、進化したリフトアップ機能について「前輪を自動的に持ち上げることで、複雑な2層の段差も4cmまで乗り越えることができ、これは業界最高となっています」と語りました。さらに、充電ドックのデザインについて「優美な曲線を施した滑らかで丸みを帯びたフォルムが特長で、ご家庭のインテリアともマッチします。これは、自然のままの環境を作り出すというRoborockの理念を体現しています」と話しました。

## ■ 家事系インフルエンサーのおさよさんが『Qrevo Curv』の魅力を語る



続けて、整理収納アドバイザー1級や掃除能力検定士の資格を持つお片付けのプロであり、2年以上Roborockの掃除機を愛用している、インフルエンサーのおさよさんがゲストとして登場。発表に先駆け、おさよさんにはご自宅で『Qrevo Curv』をお使いいただきました。

おさよさんは、製品の見た目を「可愛さもあり、スタイリッシュさもあるインテリアに馴染むデザインで、まず見た目からときめく家電というところがイチオシポイントです」と絶賛。また、「ロングヘアーの娘もいますし、長毛種の猫を二匹飼っているため、床は日々毛だらけです。掃除機ブラシに毛が絡まり、絡んだ毛の掃除に時間取られています」と、日々の掃除のお悩みを告白しました。そのうえで『Qrevo Curv』をお使いいただき、「毛髪の絡まり率0%って本当に？と疑いましたが、毛が床に存在しなかったような掃除後キレイで感動しました」と、清掃性能の高さと毛髪の絡まりの解消に対する驚きを語りました。

## ■ メディア関係者の皆様に向けた体験会を実施



会の後半では、20名を超えるメディア関係者の皆様に、『Qrevo Curv』の新技术や、同社が提案するスマートな清掃体験をお試しいただきました。

## 【『Qrevo Curv』について】



- メインブラシとサイドブラシの二つの「デュアル毛がらみ防止ブラシ」で毛のからまり除去率100%<sup>※1</sup>と、毛のからまり度0%<sup>※1</sup>を実現
- Roborock史上最高の1万8,500Paの吸引力でカーペットの毛の除去率は99.5%<sup>※3</sup>を達成

- 部屋の四隅に自動で伸びるサイドブラシと、壁際まで水拭き可能な伸縮するモップを搭載
- 最大200回／分の高速回転とモップの自動リフトアップによるパワフルでスムーズな水拭き性能
- 最大4cm（二層）までの段差を乗り越える本体のリフトアップ機能によりスムーズな掃除が可能
- 最大62種類の物体を認識し、回避<sup>※4</sup>しながら掃除を行う
- モップ洗浄、乾燥、給水、ゴミ収集を任せることができる、デザインが美しい4way全自動ドックQ3を搭載

※1 国際的な第三者認証機関である、TUV（テュフ・ラインランド）とSGSの認証取得。

※2 Ipsosの調査による結果。

※3 Roborockの社内テストによる結果。環境などにより変わる可能性があります。

※4 物体の認識と回避の精度は環境などにより異なる場合があります。100%の回避を保証するものではありません。幅5cm高さ3cm以上の物体を回避します。

### 【製品の詳細】

<https://www.roborock.jp/products/qrevo-curv/>

製品詳細は、発売日12月16日に公開予定です。

### 【Roborockについて】

「Beijing Roborock Technology Co.,Ltd.」が製造するロボット掃除機。AI、アルゴリズム、各種高精度センサーによる効率的でスムーズな動きといった独自の先進機能と、業界最高レベルの吸引力、水拭き同時対応といった優れた基本性能を兼ね備えるのが特長。また、1,000種類の品質管理テストや38種類の認証の取得など、高い製品品質を提供しています。「Beijing Roborock Technology Co.,Ltd.」は、2014年に設立し、家庭用掃除機の研究開発・生産を専門としており、製品の技術力やデザイン性が評価され、グローバルでさまざまな賞を受賞しています。2020年2月に上海証券取引所に上場。累計1,571万台以上を販売しており、170カ国以上の国と地域で使用されています（2023年12月末時点の実績）。

●その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

●掲載内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なく変更となる場合があります。

### 【製品に関するお問い合わせ】

Roborockカスタマーサポートセンター

E-mail : support@roborock.jp

営業時間：午前10時～午後5時（土日祝を除く）

#### <本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先>

Roborock広報事務局

株式会社プラップジャパン 担当：Law・齋藤・中島・西田・李

TEL：03-4580-9156/ MAIL：roborock\_pr@prap.co.jp